記者発表資料

平成２２年　５月３１日
国土交通省郡山国道事務所

国道４９号東長原交差点改良　整備効果について（速報）

開通直後の整備効果についてお知らせします。

会津若松市の北東部に位置する国道 49 号「東長原交差点」の右折レーンが平成 22 年 4 月 20 日に供用しました。

開通一ヶ月が経過し、整備効果がまとまりましたのでお知らせします。

■計画概要

国道４９号「東長原交差点」は、会津若松方面に向う際、右折レーンが設置されていない為、朝夕のピーク時には右折待ちの車両による渋滞や追突等の交通事故が発生していました。

そこで、「交通事故の削減」と「渋滞の緩和」を目的として右折レーンの新設工事を平成 22 年 1 月に着手し、平成 22 年 4 月 20 日に完成しました。

■整備効果

右折レーンが完成し、下り線の渋滞は緩和されました。

１．渋滞長

下り線（会津若松方面）：夕方ピーク時の渋滞長が８００ｍ→１５５ｍに減少

２．交差点区間の通過時間

下り線（会津若松方面）：夕方ピーク時の通過時間が４分２０秒→１分３０秒に減少

今後は、交通事故の発生状況等も調査した整備効果の詳細をとりまとめ、お知らせをする予定です。

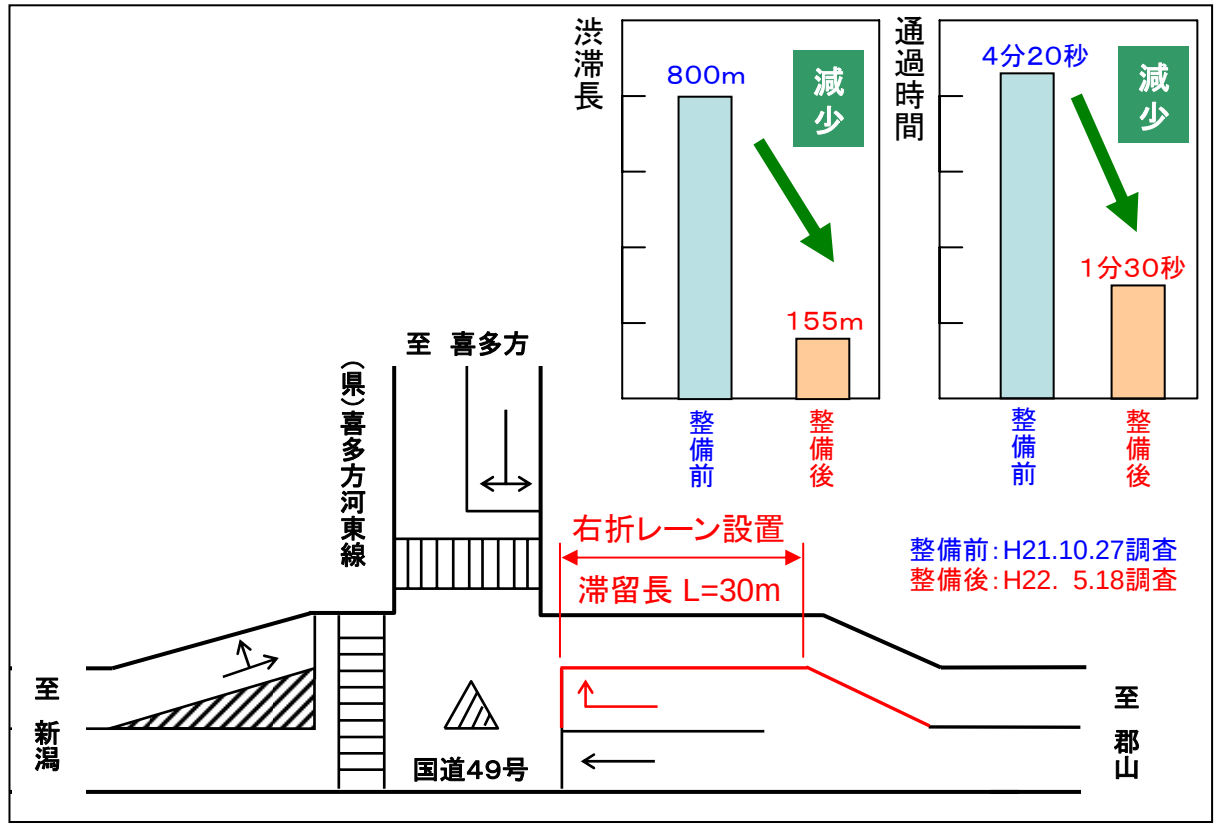
※記者発表会：郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　郡山国道事務所
交通対策課長　　武田　恒弘（内線４７１）
電話：０２４－９４６－８１６７
会津若松出張所長　工藤　忠行
電話：０２４２－２３－１２４１

▼ 位置図



計画図▶



▼ 完成写真



▼ 渋滞状況(整備前)



← 郡山方面を望む

↓ 新潟方面を望む



▼ 渋滞状況(整備後)

新潟方面を望む

